

蘇る「わがまち空間」  
リバーモールライティングデザイナー 長町志穂さんに訊く

立春を過ぎた2月の休日、大阪中央区のオフィスを訪ねた。昨秋に始まった「RICリバーモールライトアップ」の制作過程と今後の運営についてお話を伺った。上品な大阪弁、そして魅力的なハスキーボイスは、予定時間を遙かに超えて「灯(ともしび)のチカラ」を熱く語った。



★みなと総局の取り組み

リバーモールライトアップは神戸市が行う夜間景観形成実施計画の対象エリアに選定されていない。しかし、みなと総局は六甲アイランドにおける新たな賑わいを創出する取り組みとして、街のシンボルであるリバーモールをライトアップで演出することを提案する。重点地区以外でも可能であると計画書に述べられてはいるが、「みなと総局」が積極的に取り組まなければ実現しなかったのである。

★六甲アイランドならではの…

四半世紀を経た今、人工的な水路はライトアップにより、魅力的な都市空間として蘇ろうとしている。光は、上品な電球色で統一され、水辺を安心安全な場所と変えるだけでなく人工的な水路を、自然を感じる豊かな「わがまち空間」に創りあげる演出なのだ。それは六甲アイランドの都市空間の質を高め、魅力を磨き、新たな活力を生み出していくことに繋がる。デザイナーは長町志穂さんの提唱する「その街ならではの…」を基本理念としている。これは場所の記憶を大切にすることに他ならない。

★季節に合わせたカラープログラム

世界の建築物と同様に、ピンクリボンデーなどの各種テーマカラーで上品な色彩を作り演出する。すべてのカラーは長町さんが現場で立ち会いし細やかに調整されている。

プロフィール

大手メーカーの照明デザイン室課長を経て、2004年LEM空間工房設立。都市の夜間計画立案から照明計画、あかりによるまちづくりや光を使ったパブリックアートまで、様々な照明デザインを実践している。大学の客員教授及び非常勤講師に就く傍ら、国内外の照明デザイナー協会に属し、神戸市夜間景観形成実施計画推進委員会などの公的な委員も受けている。グッドデザイン賞など多くの受賞歴を持ち、都市景観についての講演も多い。

★今後の取り組み

テーマカラーについては住民の要望を取り入れることを検討している。また引き続きRICリバーモール南地区のライトアップにも取り組む。LEM空間工房としては現在自治体も含めて数多くの団体のデザインプロデュースを行っており、引き続き活躍が期待されている。

★ライフワークは「世界あかりの旅」

世界の街を訪ね、美しい灯りと集落を見つめる。

ビジネスエリアは拡げていると言われるが行動範囲は並ではない。仕事振りは、魔女のごとく瞬く間に次々とこなしていく。きつと、ホグワーツ魔法魔術学校の「空飛ぶほうき」を持っているに違いない。

(取材担当 RIC自治会広報部 高木政幸)

六アイ情報・交流センター開設  
(愛称:machie)

六甲ライナー、アイランドセンター駅一階(ファミリーマート店舗跡)に「六アイ情報・交流センター」(愛称:machie)が開設されました。開設の目的は、住民の皆さんに気軽に立ち寄ってもらい、身近な困りごと(仲間づくりや活動への参加など)を語り合うことで生まれる、交流や情報交換を通じて具体的な活動につながることや地域課題の見える化を進めることです。

これは、二年間という限定つきですが、六甲アイランドのまちびらき三〇周年にむけて神戸市によって開設されたものです。

神戸市との窓口は自治会が、運営主体はまちかどネット事務局が担いますが、活動の中心となるのは、昨年お寄せいただいた「皆さんの声」の中で、参加・協力を申し出てくださった方を始めとする住民の皆さんです。

六甲アイランドまちかどネットでは、活動にご協力いただける住民の皆さんを随時募集しておりますので、ご興味のある方、困りごとや相談したいことをお持ちの方は、「六アイ情報・交流センター」(愛称:machie)に気軽にお越しください。



六アイ情報・交流センター machie

バラ祭り開催&新たなバラ園誕生のお知らせ

RICローズガーデンは今年で5年目を迎えました。バラ園の認知度は高まり、島外からも多く来園されます。今年のバラ祭りは5月14日(土)から29日(日)まで開催の予定です。初日は13時からオープニング・セレモニーが開催され、神戸ワインの無料配布もあります。シャンソン、吹奏楽等の演奏を聴きながらワイングラス片手に咲き誇るバラを堪能していただけたらと思います。

今年、新たなバラ園が誕生しましたのでお知らせします。ウエストコート4番街では2月にバラと花木の植栽を実施しました。ローズガーデンファミリー、W4花ボランティア、神戸国際大学の学生など40数名が白砂教授指導のもと植栽しました。RICローズガーデンの姉妹的な存在となります。南棟側の銀杏の歩道から見える場所にバラと花木それぞれ100本が植えられていますので、ご通行中のみなさまにも楽しんでいただけたらと思います。



六甲アイランド「チューリップファン」募金のお願い

(1)ファンズの目標額 100万円(1000口)  
2016年12月末まで

(2)募金方法

①銀行振込 みなと銀行 六甲アイランド支店  
(口座名) 六甲アイランドチューリップファンズ  
(普) 1602996

②世話人への手渡し

(3)募金者名の記載 1口 1,000円

1口以上 募金者プレートにご芳名を記載して花壇に掲示します。企業、団体の方は出来れば10口以上のご協力をお願いいたします。

六甲アイランドにチューリップの花を絶やさないうよう、チューリップファンズを設立して、住民、学校、団体に募金を呼びかけています。

この募金で花を咲かせたい、と考えています。何卒、趣旨を理解いただき、ご協力をお願いいたします。

お問い合わせ先

〒658-0032  
神戸市東灘区向洋町中2丁目8番  
RICふれあい会館内  
(基金事務局)  
六甲アイランドチューリップ祭  
実行委員会 米谷  
TEL・FAX 078-858-2009

編集後記

六甲アイランドだより発行に尽力されていた広報部の井藤部長がお亡くなりになりました。謹んでお悔やみを申し上げます。



お問い合わせ先

六甲アイランドCITY自治会  
(RICふれあい会館) 広報部まで  
TEL 857-7375 FAX 857-7376  
E-MAIL ric-jichikai@ricv.zaq.ne.jp

